

公表 事業所における自己評価結果

事業所名		公表日 2025年2月14日				
あいらすキッズ						
	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
環境・ 体制・ 整備・ 運営	1 訪問支援に使用する教員教材は適切であるか。	4	1	・特に教具はいらない ・スタッフ一人一人のスキルに差がある気がします。現状の評価のみでなく、対象児が今後進学していく条件や状態を想定しながら関わる必要だあるかと思えます。	保育所等訪問支援ガイドラインの内容の共有・実践へ繋げてまいります。	
	2 利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	0	現状、あいらすキッズの対象児のみのようなので、さほど必要性は高くは無い印象です。なので、概ね充足しているのではないのでしょうか…。		
業務改善	3 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	2	3		定期的に、スタッフ間で情報共有（困りごと・介入内容・今後へ向けて）をしていきます。	
	4 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2	3	・これから ・無記名？なのか、評価表から、親御さんの意向。というより、困った時に平日頃から話しやすい関係	今年度より実施してまいります。	
	5 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	1	・機会はあるが、活用出来てない	今年度より実施してまいります。	
	6 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	3	・これから ・第三者の関わりはもっと必要と思えます。	今年度より保護者・訪問施設のアンケートを実施し、業務改善に繋げてまいります。	
	7 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	1			
適切な 支援の 提供	8 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	4	1	・客観性が高いかどうかは、結果を伴うと思うので、頻度の少ない私はそのレベルに達していません		
	9 保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0			
	10 保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	5	0			
	11 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3	2	・対象児童さんの評価の有無が不定なので、共有されているか？というと、共有はされておらず、個々のスタッフ対応が基本の状態かと考えています	定期的に、スタッフ間で情報共有（困りごと・介入内容・今後へ向けて）をしていきます。	
	12 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	2	3	・確実な客観性の高い評価表があればとは思いますが、あまり思い当たりません		
	13 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	4	1			
	14 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	1	・対象児童さんの評価の有無が不定なので、共有されているか？というと、共有はされておらず、個々のスタッフ対応が基本の状態かと考えています	定期的に、スタッフ間で情報共有（困りごと・介入内容・今後へ向けて）をしていきます。	
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	1			
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	1		定期的に、スタッフ間で情報共有（困りごと・介入内容・今後へ向けて）をしていきます。	
	17 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	5	0			
18 毎回の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4	1				
19 定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	1				

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0		
	21	地域の保健、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	0		
	22	就園・就学時の移行の際には、保育所等や学校との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	0		
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	4	1		
	24	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	2	3		
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0		
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	0		
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0		
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	5	0		
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0		
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	5	0		
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4	1		
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	3	2		
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0		
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4	1	・あいりず訪問看護ステーションに合わせる	当社訪問看護ステーションと連携し行っています。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0		
36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0			
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	5	0		
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	3	2	・必要に応じて	必要に応じて実施してまいります。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	5	0		
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	1	・対象児童の状態を説明する際に、お名前でも呼んでいたが、疾患名特有の所見説明する際に疾患名でお伝えしてしまう事が、あり、会議後に注意があった。 そのとおりで、それ以降は気を付けている	
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	5	0		

非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3	2	・これから	マニュアルはある。スタッフ・家族と周知してまいります。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	2	3	・これから	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0		
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3	2	・これから	定期的に研修はしている、スタッフに周知する。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	3	2	・訪問先での対応によるもの	訪問先での現状を定期的に確認し、行っている場合には必要性について再確認し、ご家族とも共有してまいります。